

投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 （担当者氏名）	砂防課長 森脇 康仁 （井上 尊詩）	内線	4459 （4467）
------	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	地すべり 対策事業	事業名	事業区間	総事業費	3.0億円	
		地すべり対策事業 おおたに 大谷（2）地区	美方郡香美町 村岡区 <small>くちおおたに</small> 口大谷	内用地補償費	0.05億円	
所在地				事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
美方郡 香美町 村岡区 口大谷				H19	H19	H24
事業目的			事業内容			
防災対策 当該地区では、平成16年の台風23号がもたらした豪雨により地すべりが発生し、かつ、その背後および周囲も地すべり発生の危険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の人命及び財産を保全する。			地すべり対策事業（防災工事） 横ボーリング工 L = 1,700m 抑止杭工 N = 50本 〔負担割合 国：1/2、県：1/2〕			
評価視点		評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心		<ul style="list-style-type: none"> 大谷（2）地区は、平成16年の台風23号がもたらした豪雨により地すべりが発生している。（災害関連緊急事業にて対応） 地すべりが発生したその背後および周囲にも表層崩壊跡や滑落崖等地すべりの兆候が多数見受けられる。 保全対象には、人家17戸、県道、(二)大谷川などがある。 大谷（2）地区は、地すべり危険箇所である。 				
快適性・ゆとり		<ul style="list-style-type: none"> 地すべり対策事業により災害を未然に防止し、ゆとりある快適な生活環境を創造する。 				
地域ニーズ		<ul style="list-style-type: none"> 当該地区は、平成16年の台風23号がもたらした豪雨により地すべりが発生し、かつ、その背後および周囲も地すべり発生の危険性が高い状態にあることから区域内の住民は不安を募らせており、地元から防災対策の早期着手の要望が出ている。 				
(2)有効性・効率性 有効性		<ul style="list-style-type: none"> 保全人家17戸に加えて、県道、(二)大谷川などがあることから事業効果が高い。 				
効率性		<ul style="list-style-type: none"> 事業実施に向けた地元要望があり、町の協力体制も整っているため円滑な事業執行が可能である。 				
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> 対策工の大部分が地下埋設物となるため、環境に与える影響は少ない。 				
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> 保全対象には、人家17戸、県道、(二)大谷川などがある。 冬期は付近の町道が積雪により通行止めとなるため、当該地区にとって県道が唯一の生活道路となる。このため、県道が被災すれば完全に孤立するおそれがあり早急な対策が必要である。 				